

## 副理事長所信

室名：蟹江室  
役職：副理事長  
氏名：蟹江 廉士

2024年度蟹江室担当副理事長という大役を仰せつかり、安藤康之理事長をはじめとするメンバーの皆様に御礼申し上げます。私が今まで一般社団法人東海青年会議所で諸先輩方から学んできた知識や培ってきた経験、歴史を一人でも多くのメンバーに伝えるとともに今一度自分自身の成長する機会と捉え、一年間この重責を全う出来るよう取り組んで参ります。

我々が活動する東海青年会議所は、「明るい豊かな社会の実現」を目指し今日まで歩んで参りました。この伝統や歴史は、諸先輩方をはじめとする行政、関係諸団体そして地域の皆さまの支えがあったからこそであり、本年も誇りと感謝の心を持って活動を展開して参ります。

近年この日本列島を襲う豪雨災害、そしていつ発生してもおかしくない南海トラフ地震、わがまち東海市においても甚大な被害が出るのが想定されます。これらの災害には防災意識一つで万全と言えるほどの対策をすることは出来ず、いかに備えられるかが重要となってきます。この防災意識を高めるには実体験を踏むことが重要であると同時に当事者意識を持つことが必要です。近年では若年層の防災意識の低さが危惧されています。東海青年会議所が地域のリーダーとして行政をはじめとする関係諸団体と連携し、幅広い世代の防災意識の向上を促すことで、安心安全な強いまちを創造します。

また近年、各地青年会議所はもちろん、東海青年会議所においても会員数の減少が問題となっております。地域に必要な団体として活動を継続していくには会員拡大は必須となります。その為には、まず私たち一人ひとりが青年会議所活動の魅力を自らの言葉で伝えなければなりません。これまでの活動を行う中で得られた達成感や価値観を多くの候補者に伝え、一人でも多くの同志を迎えられるよう拡大活動に取り組んで参ります。

結びになりますが、歴史ある東海青年会議所の副理事長という大役に恥じぬよう心掛け、今枝亮太委員長が素晴らしい事業を実施出来るようサポートにあたり、メンバー一人ひとりが発展成長出来るよう全力で導いて参ります。一年間どうぞよろしくお願い致します。